



私たち放課後NPOがいまできること

自治体様・放課後事業者様
サポート&協業のご案内

 放課後 NPO
アフタースクール

2021年度VER.

放課後事業のための自治体協業の形

直接運営委託以外にも、大きく以下のような形での協業・ご支援があります。

直接運営

運営委託
一体型
放課後子ども教室
モデルケースづくり

新規立上げ

自治体仕組づくり
新規開校支援
他

放課後 活動充実

プログラム
市民先生
コーディネート 他

人材育成 研修

基本安全管理
マインドセット
子ども対応 他

支援メニュー詳細は次頁

放課後事業のための自治体サポートプログラム

&制度設計・仕組みづくり

新規開校支援

- 一体型・放課後子ども教室の新規開校支援
- 運営方針、年間計画、行動指針の立案・策定 他

運営支援

- 運営計画立案・策定
- 活動プログラム企画・実施
- スタッフ育成支援 他

体験活動充実

- 活動設計、プログラム開発
- 団体拠点との情報交換会
- 企業の教育プログラム 他

地域連携

- 「市民先生」発掘・開拓
- 地域プログラム開発支援
- 継続的な仕組みづくり 他

人材育成・研修

- 安全・衛生管理
- 子ども対応・プログラム設計
- チームマネジメント 他

オンライン・ICT支援

- 機材準備・活用支援
- オンラインプログラムの提供
- STEAM教育 他

学校活用・環境設計

- 子ども主体のゾーニング設計
- 学校・関係者との関係構築
- 環境整備支援 他

総合コーディネーター

- プログラム開発・運営支援
- 地域人材育成・研修
- 事務局運営 他

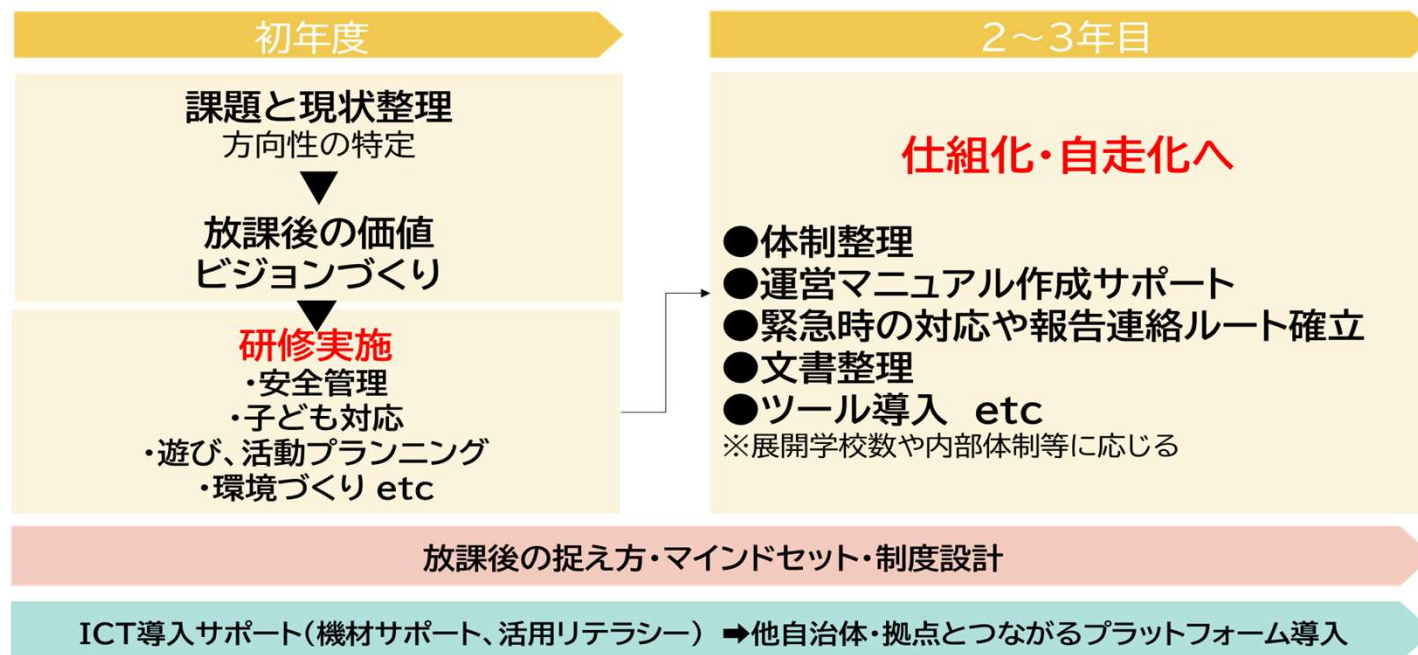
視察・実地研修

- 団体拠点現場ツアー
- 活動および最新事例紹介
- 責任者による実地研修 他

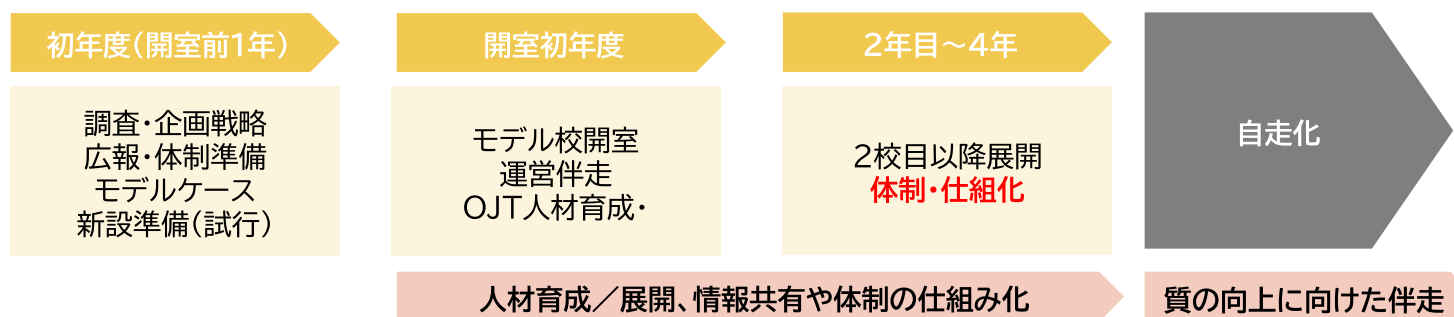
こちらは一例です。各自治体様の状況、ご要望に合わせて相談・サポート内容を設計していきます。

例) 一体型への移行や放課後子ども教室拡充の場合の実施内容と期間の例

事例1) 拡充や以降に伴う、人材育成中心のサポートの場合 (1~3年)



事例2) 自治体内新規立ち上げ、複数校展開の場合 (2年~ 展開拠点数による)



研修内容抜粋（一部）心身健やかに高いモチベーション&スキルで放課後の場を創り続けるために

■参考:団体内実施の主な研修や集い(一部抜粋)

モチベーション マインド醸成	現場運営 スキル	より進化 役職別スキル
全員で年3回程度	全体&各現場	全体
ビジョン共有会	安全管理・緊急対応	ビジネス基礎研修
未来を語る会	衛生管理	入職者研修(基本のキ)
子どもの成長語る会	アレルギー対応	プロジェクトマネジメント
	不審者対応	コミュニケーションスキル
	児童理解	チームマネジメント
	要支援/特別支援研修	育成研修・リーダー研修
	プログラム・遊びプランニング	収支管理 他
	個人情報管理	
	ICTリテラシー	
	苦情・保護者対応	
	広報・おたより作成 etc	

研修内容抜粋（一部）心身健やかに高いモチベーション&スキルで放課後の場を創り続けるために

■参考:団体内での各現場での毎月研修

マニュアルと研修を受け副責任者が実施⇒プラットフォームで報告・エリアサポーター確認

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
安全管理	・救急対応 ・事故発生箇所の確認	・熱中症 ・応急処置 ・怪我処置 ・報告連絡フロー確認	・アレルギー研修 -エビベンの打ち方 -エビベ所持者 ・発達障害について:心理士須賀田先生	・夏休みの見守りについて	・夏休み振り返り	・通学時の安全(防災マップ作り) -車の事故 -誘拐等	・不審者対応(防犯) ・救急救命(AED)	(次年度申請時期)	スタッフプログラムについて	今年度ビジョン振り返り	来年度ビジョン検討	新年度に向けて:運営体制など
病気予防			6月4週目 食品衛生 -食中毒対策 -お弁当管理				感染症予防・対応 インフルエンザ0157等					
災害対応(学期に1度)		避難訓練(地震)				避難訓練(地震:引き渡し訓練)		避難訓練(火事)		防災(火災) *1/17防災とボランティアの日	避難訓練(地震) *予告なし)	防災(震災) *3/11東北震災の日

License

・放課後支援員 ・上級救急救命 ・食品衛生責任者 ・甲種防火管理者

サポートに内容の費用はすべてお見積りベースとなりますが
自治体様の状況や開始期間により我々ができることを一緒に考えて参りたいと思いますので
お気軽にご相談ください。

お問い合わせはこちらまで  kaihatsu@npoafterschool.org



お問い合わせの際は、

- ✓ ご所属(自治体名・役職)
- ✓ 自治体の状況(学校数)と課題感
- ✓ 前頁でのサポートメニューの該当・類似項目があればご記載
- ✓ 開室やサポート検討時期
- ✓ サポートへの予算感

等をご記載いただけると幸いです。

例) ●●市 放課後子供教室開設に向けて

30校区、学童のみ整備、待機学童問題は特にないがより地域と連携した活動として放課後子供教室を
始動していきたい。令和5年度から施行、令和7年までには全校
支援予算は令和4年度は500万程度 (令和5年度以降は未定)